

# なぜ薬物はやめられないの？



質問

なるほどリ 最近、薬物事件で逮捕される有名人が多いね。

記者 タレントの田代まさし容疑者がコカイン所持で、元俳優の清水健太郎被告が覚せい剤を使ったとして逮捕されました。薬物関連での逮捕は、田代容疑者が3度目、清水被告は5度目です。

Q なぜ何度も事件を起こしてしまふの？

A 依存性が強い薬物は断ち切るのが難しく、再犯性も高いです。01年以降の覚せい剤事件では、検査された人の半数以上が再犯者でした。

Q どうして依存してしまふの？

A 薬物で強い快感を覚えたり、疲労を感じなくなったりとして、繰り返し返すことで、効果が出る時間は短くなり、「ほし」という気持ちを抑えることが難しくなります。これが薬物依存症です。欲求を自分の意志でコントロールできなくなる精神障害の一つです。しばらくあめめることができたり、「使っはいいけない」と分かっていても、目の前に薬物があると手を出してしまうなど、完治はできないと言われています。

Q 逮捕されたタレントたちは、病人みたいにいげっそりしていたなあ。

A 幻覚や妄想で仕事に手がつかなくなったり、対人関係のトラブルや家庭内暴力につながる

- 薬物依存症に関する主な自助グループ
- ◇ナルコティクス・アノニマス (NA) ジャパンセントラルオフィス  
電話/ファクス03・3902・8869 (電話は火曜午後7～8時、土曜午後1～5時)  
<http://najapan.org/>
- ◇全国薬物依存症者家族連合会(薬家連)  
電話0285・30・3313  
<http://www.yakkaren.com/>
- ◇日本ダルク本部  
電話03・3891・9958

ることもあります。薬物を手にするための借金を重ねる人もいれば、精神的に追いつめられて自殺願望を引き起こすケースもあるそうです。

Q 恐ろしいね。一度はまったら、抜けられないのかな。

A 一人で克服するのは難しいですが、専門医による治療のほか、自助グループがさまざまな支援活動を行っています。その一つ「日本ダルク」に参加する男性は「薬物依存は一生付き合わなければならぬ病気。参加者同士がそれぞれの経験を話し、苦しいのは自分だけでないことを知り、支え合っている」と話しています。患者を支える家族をつくる団体も各地にあります。身近に薬物依存症と思われる人がいたら、相談してみてください。

## 当事者同士 克服目指す活動も

Q 何より使わないことが大事だよ。

A 一度だけと思っても、それをきっかけに依存症へ突き進み、健康ばかりか家庭や仕事、すべてを失いかね

ません。手を出さないことが最大の予防策です。

